

Perfect BOAT & YACHT

YACHT

CAR

TRAVEL

WATCH

FASHION

CUISINE

LIFESTYLE

INFINI V74 HORIZON CUSTOM

8

AUG 2020

8
2020
アンソニー INFINI V74 HORIZONブルーゲーム BGX70 / バリ 4.3 モーターヨット / フォンターヌ パジョー ルシア 40
YANMAR EX28C
BALI 4.3 MY / フォンターヌ ルシア 40

BLUEGAME BGX70 / BALI 4.3 Motor Yacht / FOUNTAINE PAJOT Lucia 40 / YANMAR EX28C

YACHT

Captain Nigel's Mega Choice #114

TANKOA 72M "SOLO"

英国海軍からチャーターヨットまで様々な船を渡り歩き、これまで30万海里以上にもなる航海経験をもつキャプテン・ナイジェル。

現在はマイアミに居を構え、世界のトップセレブリティを相手にチャーターやコンサルティングを手がける彼が、

独自のネットワークでつながるメガヨットの世界を紹介する。壮大かつ華麗な、メガヨットワールドをご堪能あれ。

text: Captain Nigel Beatty photo: TANKOA YACHTS





TANKOA YACHTS (タンコアヨット)が作った72m/236フィートの「ソロ」はただ見た目がゴージャスなだけではなく、このサイズのヨットの中でも有数のテクノロジーを誇るヨットだ。

タンコアはイタリアで2008年に設立された比較的新しいビルダーだ。創立以来数々のスーパーヨットを作り上げ、この「ソロ」は2018年に建造が完了した。

このヨットには合計12名のゲストが宿泊可能なキャビンが6室ある。6室の内訳はプライベートオーナーズデッキにあるマスタースイートと、VIP、そしてツインに変更可能な4室のダブルステートルームだ。ゲスト用のキャビンは全てメインデッキにあり、非常に静かな空間になっている。どのキャビンにもたっぷりと大きな窓が設けられ、圧巻の景色を望むことができる。キャビン以外には、ヘアサロン/マッサージルーム、スタート

ルームに変更可能なバスルーム付きのオーナー専用の書斎もある。

オーナーのエリアにはメディアルームもあるのが珍しい。また、ベッドルームの中心にあるアイランドベッドを囲む窓は床から天井までの巨大なもので、180度の完璧な眺めを堪能することができる。アウトドアテラスは二つあり、ガラス製のジャグジーも設置されている。さらにプライベートオーナーズデッキには、スパやバー、サロンがあり、デッキ後方にあるヘリパッドにもすぐにアクセスできる。

このヨットのメインフィーチャーでもあるのがビーチクラブだ。スペースを存分に使ったビーチクラブは、ゲストを温かく迎え入れてくれるエリアだ。ソファにバー、テレビ、折りたたみ式のテラスにはガラス張りのジムもある。スパエリアにはサウナもあり、そこにも折りたたみ式のテラスがある。アフトデッキには6mのプールにソファ、ポップアップ式のテレビスク





リーンがあり、アウトドアシネマとしても使える。

アッパー・デッキは「ペーパーレス」をモットーとしたブリッジと無線室、キャブテン用キャビンの他にヘアサロン／マッサージ室があり、これはボディガードやバイロットなど特殊なスタッフのためのキャビンに変更可能だ。このデッキ後方にあるオブザベーションラウンジには床から天井までの窓に、90インチのテレビスクリーン、ベビーグランドピアノ、バー、バイオエタノール使用の暖炉まである。

テンダーガレージは船の中心部にあり、7.5mのカスタムメイドのラグジュアリーテンダーやダイビング機材、そのほかのウォータースポーツレ

クリエーション器具が格納されている。

全長72m、横幅11.6mの（ソロ）のエンジンはCAT 3516Bで、トップスピードは17.5ノット。1基の発電機を回しながら10ノットで走った場合の燃費は1時間につき195リッター、航続距離は7,000マイルだ。トップスピードの17.5ノットで走っても10%の燃料を残して3,000マイル航行することができるのかなり効率的といえよう。

チャーター用に生み出された（ソロ）の船内レイアウトには、「サーキュレーションプラン」という手法が用いられている。オーナーやゲストエリアのプライバシーを重んじ、クルーはそのエリアから完全に離れて乗務す

ることができるのだ。経験豊富で歴史のあるビルダーではなく、まだ設立してから11年たらずのタンコアヨットがこのアイデアを実現できているのは素晴らしいことだと思う。

このビルダーが短期間で成功できた理由の一つは、ヨット業界において経験豊富で非常にレベルの高いマネージャーや投資家などのチームを採用したことだろう。「ブティックシップヤード」という新しいスタイルを掲げたタンコアヨットは、細部にまで趣向を凝らし、最新の技術を導入した50mから90m級のヨットを数を限定して作り出している。

イタリアンスタイルに北ヨーロッパのエンジニアリングとクオリティを掛け合わせたタンコアヨットは、これからも大いに注目される存在だ。P.B.

TANKOA 72m "Solo"

全長 72.00 m / 236 ft 03 in
全幅 11.60 m / 38 ft 05 in
排水量 3,38 m / 11 ft 08 in
重量 1,250 tons
構造 Steel/Stainless Steel Hull / Aluminium Superstructure
エンジン 2x CATERPILLAR 3516 B
出力 2 x 1,825 kW
スタビライザー Naiad, Four 3.54 sq/m fins - Zero Speed
スピード Max 17.5 kt
レンジ 6,000 NM at 12.5 kt
燃料 16,000 L
清水 37,600 L
アコモデーション 6 cabins for 12
クルー 18
ビルダー TANKOA YACHTS
建造 2018
ナーバルアーキテクト Vincenzo Ruggiero / Tankoa Engineering
エクステリア Francesco Paszkowski Design S.r.l.
インテリア Francesco Paszkowski and Margherita Casprini Dimensions
船級 Lloyd's - RINA (MCA LY3)



YouTube



Captain Nigel Beatty

Profile ナigel・ビーティー：1969年、英国ベッドフォード生まれ。高校卒業後、欧洲流浪の旅にする。その後、英国海軍に入隊。航海術や操船術などを学び、海軍ヘリコプターコントロール専門の統制官になる。5年後、パハマでスキーパーダイビングのボートキャプテンとなるべく英国海軍を退役。1997年にヨット界に飛び込み、ヨットキャプテンになる。英国MCA3000トンのキャブテンライセンスを所持。これまでにメガヨットのキャプテンとして、米国東海岸、パラマ、ターカス、アンド、ケイコス、カリブ諸島、日本、中南米、地中海、インド洋、ペルシャ湾を航海し、航海経験は30万海里以上におよぶ。2004年、スーパーヨットロジスティクス(SYL)を立ち上げ、ヨットセールス、チャーターコンサルティング、マリンバーツ販売を手がける。急速に拡大し、日本、フロリダ、オーストラリア、イギリスに拠点を置く。プロジェクトマネージャー、テクニカルマネージャー、リフィットマネージャーとして数多くの新造船プロジェクトも実施している。2008年、新人メガヨットキャプテンのインストラクターに就任。2009年には新キャブテン最終試験官に就任し、後輩キャプテンとなる生徒をビビシと厳しく指導した。10年以上にわたり、日本だけでなく海外で、メガヨットのセールス、チャーター・宣伝活動に注力している。2017年にはメガヨットセールス、チャーターを専門とするYACHTZOO TOKYOを立ち上げた。YACHTZOOはモナコをベースとしフロリダ、ロンドン、オークランドに拠点を持つ。目下、日本語翻訳意願強め。日本語はまともな発射を注文したり、間違えずに電車に乗れるくらい上達した。

